

# 社会科 歴史人物調べ ノート例



しょうとくたいし  
聖徳太子

- ・ **天皇**の子として生まれ、**推古天皇**の政治を助ける役職についた。  
※ 呼び名が **大王** → **天皇** になる。

- ・ 新しい国づくりのために
  - ① 冠位十二階を定める (603年)
  - ② 十七条憲法を定める (604年)
  - ③ 遣隋使を送る (607年)
  - ④ 法隆寺を建てる (607年)
 ⇒ 天皇中比の国づくりを目指す

## 十七 条の憲法

政治を行う役人の  
に構成が定められている

- 第1条 人の和を第一にしなければなりません。
- 第2条 **仏教**をあつく信仰しなさい。
- 第3条 天皇の命令は、必ず守りなさい。

"人の和"  
とは何だろう?

なぜ仏教をあつく信仰するよう  
にしているのだろう??

👀 聖徳太子は日本のおれになんと...

👀 何回も登場した!! 実は1番多い!!

👀 聖徳太子は10人もの人の話を、  
聞き分けることができたらしい...



せいしょうなごん  
清少納言

- ・ 一条天皇のきさき(定子)に仕えた。
- ・ 「枕草子」という優れた随筆を書いた。

宮中でのくらしをつづけたもの。宮中での行事やできごとを日記風に書いている。

👀 同じ時代に活躍した紫式部。紫式部は清少納言について「よくみると間違いがあちこちにあり、大したことはいわ」と言っていたらしい。怖い。

- ① 資料集の後ろについている歴史人物シールをはる。
- ② その人物の名前を青で書く。
- ③ 教科書や資料集で調べる。

教科書の**太字**や、大したことだと思うところは**赤**や~~~~で書く。

- ★ 1人につき1ページ位で社会科のノートにまとめる。
- ★ 資料集の「歴史人物事典100」のページで調べると、あ!!と驚くようなところがあるかも